

※増額スライド用

〇〇〇〇〇〇工事に係る

賃金等の変動に基づく請負代金額計算書

P ₁ (税抜き)	P ₂ (税抜き)

$$\begin{aligned} \text{スライド額 (S')} &= (P_2 - P_1) - P_1 \times 1/100 \\ &= (\quad - \quad) - \quad \times 1/100 \\ &= \quad - \quad \\ &= \quad \quad \quad \text{円 (万円未満切り捨て)} \end{aligned}$$

(但し、P₁<P₂)

P₁ : 請負代金額から出来形部分に相応する請負代金額を控除した額

P₂ : 変動後 (基準日) の賃金等を基礎として算出したP₁に相当する額

$$\begin{aligned} \text{消費税相当額} &= \text{スライド額 (S')} \times \text{消費税及び地方消費税率} \\ &= \quad \quad \quad \text{円} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{スライド額 (S)} &= \text{スライド額 (S')} + \text{消費税相当額} \\ &= \quad \quad \quad \text{円} \end{aligned}$$

※減額スライド用

〇〇〇〇〇〇工事に係る

賃金等の変動に基づく請負代金額計算書

P ₁ (税抜き)	P ₂ (税抜き)

$$\begin{aligned} \text{スライド額 (S')} &= (P_2 - P_1) + P_1 \times 1/100 \\ &= (\quad - \quad) + \quad \times 1/100 \\ &= \quad + \quad \\ &= \quad \text{円 (万円未満切り捨て)} \end{aligned}$$

(但し、P₁>P₂)

P₁ : 請負代金額から出来形部分に相応する請負代金額を控除した額

P₂ : 変動後 (基準日) の賃金等を基礎として算出したP₁に相当する額

$$\begin{aligned} \text{消費税相当額} &= \text{スライド額 (S')} \times \text{消費税及び地方消費税率} \\ &= \quad \text{円} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{スライド額 (S)} &= \text{スライド額 (S')} + \text{消費税相当額} \\ &= \quad \text{円} \end{aligned}$$